

# 仕様書

## 《マルチ室外機》

### 1. オンライン診断・監視

- ・クラウド型空調コントロール機器取り付け後、LTE通信を使って保守機器の運転状況をクラウドサーバーによって常時監視し、保守機器の故障を予知・予防すること。
- ・機器異常発報及び故障予知発報時の出動サービスを行うこと。
- ・冷媒漏洩の兆候を常時監視し、フロン排出抑制法における簡易点検を実施、記録及び保管すること。

### 2. シーズン前遠隔点検

- ・当院が指定した日時に保守機器の自動点検運転を行い、部品の劣化有無を診断すること。
  - ・部品の劣化状況が検知された場合には、専用Webサイトにて確認が可能なこと。
- 《点検項目》
- ①圧縮機の異常傾向の有無チェック
  - ②各弁類の異常傾向の有無
  - ③冷媒循環量の異常傾向
  - ④圧力・温度等各センサー類の異常傾向
  - ⑤送風機および熱交換状況の異常傾向

### 3. 遠隔応急運転

- ・保守機器が異常停止した場合に、遠隔で応急運転設定を行うこと。

### 4. 遠隔復旧

- ・保守機器が異常停止した場合に、自動的に機器のマイコンリセットまたはリモコンリセットを行い、異常解消を試行すること。

### 5. 定期点検作業（巡回点検）

- ・下記項目を現地で年1回点検し、点検表を作成すること。

#### 《マルチ室外機》

- ①漏電遮断器動作確認
- ②電圧のチェック
- ③各部圧力データの確認
- ④各部温度データの確認
- ⑤送風機まわりの目視確認
- ⑥熱交換器の汚れおよび腐食の度合いの確認
- ⑦機器及び周辺の油にじみの有無確認
- ⑧その他外観チェック

### 6. 整備作業

#### 1) 通常整備作業

定期点検作業以外の点検、補修、整備等をいい、その主たるものは下記のとおりする。

- ①熱交換器の洗浄作業
- ②消耗部品の調達および交換・調整修復作業・交換用エアフィルター、電池等
- ③故障発生時の修復作業
- ④消耗、疲労等より障害発生が予測される箇所の調整修復作業
- ⑤正常運転するための冷媒、油の補充
- ⑥その他本書に明記なき事項

#### 2) 特別整備作業

- ①天災地変、火災労働争議などに起因して生じた事故の修復作業
- ②保守機器以外の設備に起因して生じた2次的事故の修復作業
- ③取扱い不良に起因して生じた故障の調整修復作業
- ④保全提案するも改善できない事項に起因して生じた故障の修正修復作業